



エアコンクリーニングキャンペーン

年々、厚さの到来が早く、5月から真夏日を記録するという気候にはびっくりです。

そんな時、エアコン？と頭に浮かぶのではないのでしょうか。

彩花は、毎年、恒例のエアコンクリーニングキャンペーンを開催しております。

スイッチを入れたとき、嫌な臭いはありませんか。そんな悩みを解決します。

そんな中、今年は女性スタッフを中心にキャンペーンが盛り上げています。

いつも自分の周りで何が起きているかを注意して、それにどんな意味があるかを

考えなければなりません。チャンスはいつ来るか分かりません。「チャンスの神様」かなと

思ったらとりあえず掴むことなのです。そんなチャンスをスタッフ一同、人に与える喜びで

見つけています。今年も、ぜひエアコンクリーニングは彩花にお任せください。



人の心を表す名前

毎年、事務所横の花壇に百合の花が咲きます。今年も咲いてキレイだなと思っていました。その百合の花が、朝、折られて、歩道に落ちていたのを、いつも通学する3人の小学校6年生のひとり「紅葉(もみじ)ちゃん」が私に「百合の花が折れている」と言ってきました。見ると、悲しくも奇しくも茎の真ん中あたりから折られて歩道に落ちているのです。

この百合の花を通学しながらいつも見ていたのでしょうか。よく気づいたなど、ビックリしました。

その百合は、折られたばかりで、花も生きいきしていたので紅葉ちゃんに「学校に持って行って、先生にこのことをお話して教室で花瓶にさして可愛がって」と言って渡しました。毎日、通学途中にこの百合の花に目が行くことに、小学生ながら花に対する気持ちに恐れ入りました。「紅葉」という名前が、心豊かな心を作り、植物に対する気持ちが作られているのではと、名前からこんなことを想像しました。朝から心豊かになる出来事があり、交通安全で立っていて嬉しい限りです。

話はこれで終わりではありません。月曜日いつもの3人が通学してきました。紅葉ちゃんが、花瓶に入った百合の花を持っているのです。どうして？と聞くと「土曜・日曜2日間学校が休みなので、百合が枯れるかも」と家に持って帰っていたとのこと・・・なんと心優しい気遣いでしょう。こんな気遣いが出来る小学生がいることに改めて日本の未来を感じました。

「紅葉ちゃん」の成長が楽しみ・・・ありがとう。



おもてなしの心

ホームページから介護施設の見積もり依頼がきました。詳しく話を聞くと、年末にハウスクリーニングに行ったお客様でした。その方は、とても落ちついた話し方で紳士的な印象を受けました。

昨年11月に、自宅の水回りのお掃除に入り、別のところも紹介頂き、今回のご依頼に至ったわけです。

この方は、介護施設を2カ所持っており、当社が、医院などの医療関係を清掃していることをホームページで知り、連絡されたようです。

現地に見積もりに行き、1500㎡ほどの建物で、床清掃とガラス清掃の見積書を出しました。

メールでのやり取りでお返事を頂き、金額の変更はあったものの当社に依頼するとの事で決定しました。

ここまでの話しに至ったのはスタッフの現場での対応のお陰です。彩花の理念である「おもてなしの心」で仕事をしているからこのようにお客様とのつながりが生まれるのです。そして、たまたま、現在の業者さんがちょうど契約が切れることでこのお話が来ました。

これからも「お客様のお役立ち」を見つけて「喜びの種まき」していきます。感謝・感謝



チラシの効果

5月からエアコンクリーニングキャンペーンがスタートしました。今まではホームページを窓口にお客様を確保していました。

ところが、ホームページのお掃除検索で画面が上位のランクにありながら、競争が厳しく問い合わせに繋がっていません。他社の同業者もホームページの戦略を起しているのでしょうか。新規客が少ないとリピート客にするチャンスが減ります。どうかしないといけないということで社員が戦略を考えました。内容は、チラシを8万枚配ろうという作戦です。女性スタッフさんにチラシを配ってもらいキャンペーンのムードをみんなで盛り上げようということです。早くみんな引き受けてくれ配ってくれています。

作業時間中に『時間管理』をして隙間にチラシを配るのです。その結果、キャンペーンが始まって間もないのですが1万枚配布して、なんと20件ほど契約に繋がっています。

この動きで新規客の確保だけではなく、女性チームの仕事に対する意識が上昇して盛り上がっています。

この雰囲気、キャンペーンを「一致団結」で頑張りたいと思います。



掃除が社員の心を磨く

「掃除による凡事徹底」で素晴らしい成果が上がる。

一般に掃除と言うと、とかく次元の低い仕事、汚い仕事と考えがちで、これまで避けて通ったり敬遠されてきた掃除だが、真剣に取り組めば大きな成果があがるわけで、これは驚くべきことである。

まさに、たかが掃除されど掃除！掃除の徹底による効用はいくつもあるが、ここで体系的にまとめてみたい。掃除の徹底による効用の1つ目は、働く社員の意識や行動が変化することで、掃除を通じて社員の心が磨かれていく。その内容は大きく分けて次の4つがある。



①何事にもよく気がつき心配りができる「気づき人間」になれる

掃除を真剣に行うようになると「ここも汚れている。あそこも汚れている」というように、従来は気がつかなかった細かな汚れに気がつくようになる。

この気づきは掃除の面だけでなく、他の人への気配りや仕事のあらゆる面に波及し、問題意識が研ぎすまされてくる。気づき人間は何事においても人より一歩先んじるわけで、早く対策を立てたり早く行動することができる。

現在のようにスピーディーな時代はいかに他の人より先に時代の動き、人の動きを知るかが重要なポイントになっており、この意味から気づき人間はきわめて有利に物事を行うことができる。

②「謙虚な人間」になれる

掃除を丁寧にするようになると物事に対する労りの心や物を大切にする心が生まれるようになる。その結果、威張ったりせず控え目で、素直に他人から学ぼうとする謙虚な人間になる。さらに、謙虚な気持ちから感謝の心も生まれる。



③「爽快な気分」になれる

自ら体を動かして掃除を行い清潔にすると、なんともいえない気持ち良い爽快な気分になれ、肉体的にも精神的にもきりと引き締まる。そのような爽快な気分で仕事を始めると、気持ちよく仕事に取り組むことができ、おのずと仕事の成果も違ってくる。

④「美意識」が高くなる

「人間は環境の動物である」といわれるように、毎日美しいものを見ていると気持ちも洗われていく。

したがって、掃除を徹底し清掃の行き届いた環境の中で毎日仕事をしていると美意識が高くなり、人間のレベルが高くなる。人間の幅も広がる。

掃除が会社の風格を高める

①会社の「雰囲気」がよくなる

掃除の徹底する会社、店が見違えるようにきれいになる雰囲気が変わり、明るく清々しいものになる。

その結果社員は気持ちよく働くことができ、人間関係もよくなる。

②「社風」がよくなる

掃除によって社員の気持ちが変わり会社の雰囲気がよくなってくると、そのことが会社の気風、つまり社風となる。

物事によく気がつき隠やで誠実な社員の行動から余裕のある社風が生まれる。

会社にとって社風は土台となるものであり、良い社風は会社発展となる。

③「企業イメージ」が高まる

掃除に取り組むと会社や店の周辺が美しくなり、顧客や周辺の人々から「あの会社は掃除に熱心な良い会社だ」という評判が高まる。評判が高まるといういろいろな面で協力、援助の手が差しのべられるのでおのずと業績が向上する。

同時に優秀な人材も集まるようになる。かといって、これ見よがしに周囲の人によく目立つように行なう『見せかけの掃除』であってはならない。スタンドプレーは、すぐ見破られしまう。

④販売の「ムダ」がなくなる

商品が乱雑に置かれていたり埃をかぶっていたりすると、それだけで顧客の評価が悪くなる。

さらに、商品を取り出しにくかったり、整理・整頓が悪く商品の評価が低下してしまう恐れがある。

掃除を行い整理・整頓を励行することによって、これがムダをなくして効率のよい販売を行なうことが可能となる。